

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

2001年(平成13年)9月15日 No.1204

目次

2001年1～6月の日口貿易	1
CIS・中東欧諸国通貨の為替レート	2
統計速報	5
2001年1～6月の対CIS・中東欧諸国・モンゴル輸出入通関実績 / 5	

2001年1～6月の日口貿易

はじめに 今回の速報では、財務省発表の通関実績にもとづき、2001年1～6月期の日本とロシアの貿易データをお伝えする。

財務省発表の貿易統計を当会でドルに換算したところ、2001年1～6月期の日口貿易は往復で23億6,583万ドルで、前年同期比3.6%の伸びであった。うち、日本の輸出が2億9,804万ドル(前年同期比7.0%増)、輸入が20億6,780万ドル(同3.1%増)であった。

なお、2001年に入ってから円安基調となっている関係で、円建てで見ると日口貿易の伸び率はより大きくなる。2001年1～6月期の日口貿易は往復で2,833億円(前年同期比16.2%増)、うち輸出が358億円(同20.0%増)、輸入が2,476億円(同15.7%増)であった。

このように、全体として日口貿易に復調の兆しが見え始めたことは間違いないものの、今のところ回復は力強さを欠いている。とくに気がかりなのは輸出の回復テンポが遅いことであり、現状では2001年に10億ドルの大台を回復することは難しそうである(ロシア経済危機前の1997年までは日本の輸出は10億ドル台だった)。輸出品目構成(第2表)を見ても、ロシア国内で設備投資が盛り上がり、それが日本の対口輸出増につながるという流れは、まだ看取できない。